

保有個人データ利用停止等請求書

セキスイハイム東四国株式会社 お客様相談室 宛

ご請求日：西暦 年 月 日

ご請求者	
お名前	①
ご住所	〒
ご連絡先	☎ ()
	✉

※下記の必要事項をご記入いただき、必要な本人確認書類等を添付のうえ、弊社お客様相談室にご提出ください。
※本請求書以外の書式による請求や、請求書記載の内容を確認した結果、利用停止等を求める理由が不明確な場合や個人情報の保護に関する法律(平成十五年法律第五十七号)第35条に定める事由に該当しない場合など、請求に理由がないと判断した場合は、訂正等に応じることができませんので、ご了承ください。

個人情報の保護に関する法律(平成十五年法律第五十七号)第35条第1項、第3項および第5項の規定に基づき、以下のとおりに保有個人データの利用停止若しくは消去または第三者への提供の停止(以下「利用停止等」といいます。)を請求します。

1. 利用停止等を請求する保有個人データ

(利用停止等を請求する保有個人データを特定できるよう、保有個人データが記載されている文書の名称、請求する保有個人データの内容等をできるだけ具体的に記載してください。)

2. 利用停止等の請求の内容および理由

(1) 内容(該当する項目を☑してください。)

利用停止 消去 第三者への提供の停止(提供先:)

(2) 理由(該当する項目を☑してください。)

ア 利用停止および消去を請求する理由

- 同意のない利用目的外での取り扱い
- 不適正な利用
- 不正な手段による取得
- 弊社に利用の必要性がなくなった
- 個人データ漏えい等にかかる報告義務が生じた
- ご本人の権利または正当な利益が害されるおそれがある

イ 第三者への提供の停止を請求する理由

- 同意のない第三者(外国の第三者も含む)への提供
- 弊社に利用の必要性がなくなった
- 個人データ漏えい等にかかる報告義務が生じた
- ご本人の権利または正当な利益が害されるおそれがある

(上記理由に該当する具体的事実を記載してください。)

3 ご請求者が代理人の場合(委任欄)

私は、上記請求者を代理人と定め保有個人データの利用停止等に関する一切の権限を委任します。 ご記入日:西暦 年 月 日		
ご本人の住所・氏名等	お名前	Ⓜ
	ご住所	〒
	ご連絡先	☎ () ☎
回答書の郵送先	<input type="checkbox"/> ご本人への郵送 <input type="checkbox"/> 代理人への郵送	

【本人確認書類等】

- ①ご本人からのご請求の場合は、ご本人の運転免許証の写し、各種健康保険の被保険証の写し、各種年金手帳の写し、写真付き住民基本台帳の写し、パスポートの写し、住民票の原本、印鑑証明書の原本(発行から3ヶ月以内のもの。余白に当該印鑑により捺印。)(以下総称して「本人確認書類」といいます。)の中から2種類を選び、開示請求書に同封のうえご郵送ください。
- ②代理人からのご請求の場合は、上記に加え、次の書類をご同封願います。
 - i 代理人本人であることを確認できる書類(上記、本人確認書類のうちいずれか2点)
 - ii 代理人が未成年者の法定代理人の場合は、戸籍謄本(原本)等の代理権を確認できる書類
 - iii 代理人が成年被後見人の法定代理人の場合は、成年後見登記の登記事項証明書(発行から3ヶ月以内のもの)
 - iv 代理人が上記以外の任意代理人の場合は、ご本人からの委任状および委任状に押印された印鑑の印鑑証明書

【記載に当たっての注意事項】

- ①お名前とご住所は回答書等を送付する宛先になりますので、正確に記入願います。連絡等を行う際に必要になりますので、電話番号またはメールアドレスのいずれか一方は記入願います。
- ②「利用停止等を請求する保有個人データの名称等」欄には、請求の対象となる保有個人データが記録されている文書等の名称等請求を行う保有個人データを特定できるような情報をできる限り具体的に記入願います。
- ③「利用停止等の請求の内容および理由」欄
 - ・ご請求内容について該当するものをチェックしてください。
 - ・ご請求理由について該当するものをチェックし、ご請求を裏付ける事実関係を明確かつ簡潔に記入願います。なお、理由が不明確な場合には、ご請求には応じられませんので、ご了承ください。

【個人情報の取り扱いについて】

ご請求に伴い提出いただいた請求書、ご本人および代理人の証明書類等に記載の個人情報は、ご請求への対応およびご請求手続きに関する当社からの連絡以外の目的では利用いたしません。

なお、ご提出いただいた請求書および、本人確認書類等の返却はいたしませんので、その点何卒ご了承ください。